

運行管理者研修の実施

当協会では、バス事業における運行管理体制の充実・強化を図るため、運行管理者研修を平成16年から開催しており、今年度で16回目の開催となりました。

今年度の研修は、専属のインストラクターと走行コース・研修施設等が充実している（株）クレフィール湖東（滋賀県東近江市）の交通安全研修所を利用して、2泊3日で下記「研修概要」のとおり実施いたしました。

なお、この研修は、全日本自治団体労働組合（自治労）との共催で行っています。

また、研修の開始日10日の昼頃にJR京都線の架線故障が発生し、集合に間に合わない研修生がいたため、開始時間を50分遅らせて無事開催いたしました。

【研修概要】（日程詳細は、別紙「運行管理者研修実施時間割表」を参照）

1. 研修日程 令和元年7月10日（水）～ 12日（金） 2泊3日
2. 実施場所 （株）クレフィール湖東交通安全研修所

（滋賀県東近江市平柳町22-3）

3. 研修内容（講演及び実地指導、研修講師等）

（1）講演 「バス事業の安全対策について」

<講師>

国土交通省 自動車局

安全政策課 安全監理第一係長

吉川 卓 様



（2）講演 「ドライブレコーダーを活用した

危険予知トレーニング（KYT）と運転において【みる】とは？」等

<講師>

独立行政法人 自動車事故対策機構 滋賀支所 支所長 中西 一策 様

チーフ 高橋 祐太 様



運転に係る法令について(中西支所長)



運転において「みる」とは等(高橋チーフ)

(3) 講演 「事業用自動車の安全を確保するために」～ドライブレコーダー映像の事故事例を通じ生理的・心理的要因から安全を考える～

<講師>

しずてつジャストライン(株) 安全運行統括部 運行支援課 八木 敏晴 様



(4) 運行管理にかかる実地指導（乗客接遇及び運転と反応等の実地指導）

クレフィール湖東 交通安全研修所のインストラクターによる指導



<乗客接遇の走行実地指導風景>



<「運転と反応」の事前説明と実車体験の様子>

(5) 班毎の課題の検討とその結果報告（乗務員指導事例含む）及び意見交換等
指導・助言 しずてつジャストライン(株)

安全運行統括部 運行支援課 八木 敏晴 様

※ 班別課題

A班・C班； 健康起因事故防止対策としての運行管理業務について

B班・D班； 発車時の事故撲滅（車内事故を含む。）について



< A班の検討の様子 >



< B班の検討の様子 >



< C班の検討の様子 >



< D班の検討の様子 >

4. 参加会員数 合計 13都市等
（内訳） 仙台市 東京都 川崎市 横浜市 名古屋市 京都市 高槻市
伊丹市 神戸市 松江市 徳島市 長崎県 鹿児島市

5. 研修参加者 参加者数；30名（43歳～57歳、平均50歳）



< 集合写真；研修参加者30名と八木先生と自治労から2名・協会スタッフ3名 >